

日语语音基础

日本語の発音

庄凤英 主编 | 田文利 副主编 | [日]松下和幸 松下佐智子 著



外语教学与研究出版社

日语语音基础

庄凤英 主编 田文利 副主编

[日] 松下和幸 松下佐智子 著

外语教学与研究出版社

北京

图书在版编目(CIP)数据

日语语音基础 / 庄凤英主编 ; (日)松下和幸, (日)松下佐智子著. —
北京 : 外语教学与研究出版社, 2019.11

ISBN 978-7-5213-1300-0

I. ①日… II. ①庄… ②松… ③松… III. ①日语—语音—高等学校—
教材 IV. ①H361

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2019) 第 274283 号

出版人 徐建忠
项目策划 杜红坡
责任编辑 杜红坡
责任校对 庞梦激
封面设计 范晔文
出版发行 外语教学与研究出版社
社 址 北京市西三环北路 19 号 (100089)
网 址 <http://www.fltrp.com>
印 刷 三河市紫恒印装有限公司
开 本 889×1194 1/32
印 张 3
版 次 2020 年 3 月第 1 版 2020 年 3 月第 1 次印刷
书 号 ISBN 978-7-5213-1300-0
定 价 22.00 元

购书咨询: (010) 88819926 电子邮箱: club@fltrp.com
外研书店: <https://waiyants.tmall.com>
凡印刷、装订质量问题, 请联系我社印制部
联系电话: (010) 61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com
凡侵权、盗版书籍线索, 请联系我社法律事务部
举报电话: (010) 88817519 电子邮箱: banquan@fltrp.com
物料号: 313000001



记载人类文明
沟通世界文化
www.fltrp.com

はじめに

本書は音声学・音韻論の基礎的事項を書き表しました。日本語を勉強していく上で、疑問に感じられることについても学べるようにしてあります。中級、上級者にもぜひ知っておいてほしい内容が書かれていますので、必ず興味深い発見があると思います。

日本語の学習を始めて間もない人が、先生や日本語母語話者から発音をうるさく注意されるのは辛いものです。

日本語母語話者が中国語を学ぶ時、発音を注意されることが多く、その結果、嫌になって中国語学習をやめる人がいます。中国語には日本語にない音があります。それは音を聞いただけでは発音できません。例えば、[zhi]、[chi]、[shi]、[e]、そして[-n]と[-ng]、これらは日本人が簡単に発することができない発音です。丁寧に教えてもらわなければ克服できません。

しかし、中国語で育った日本語学習者は安心してください。日本語には発音しにくい音が極めて稀にしかないからです。南の人たちの中には、英語で、[l]、[r]、[n]で苦労された人が多いと思います。その人たちは、日本語の「ら行」と「な行」が大変だと思います。しかし、これはすぐ克服できます。他の音で難しいものは特にないと思いますが、体験的に中国人にとって間違いやすいと考えられる発音をこのテキストでは特別に取り出しました。その発音につ

いては読めば理解できるようにしてあります。練習すれば、すぐに矯正できます。したがって、日本語の発音に恐れを抱く必要はまったくありません。

発音が正確にできるようになれば、同時に耳も慣れてきます。アニメやドラマもいい教材です。「食べちゃった」という縮約語は話せなくても構いませんが、聞いてわからないと困ります。アニメでもドラマでも映画でもたくさん使われているからです。それゆえ、聞いてわかるようになるためには、縮約語も知っておかなければなりません。そこで、必要な縮約語はほとんど載せました。

また、連濁、母音の無声化現象、平板化現象、促音化現象も無視できない発音の法則なので、取り上げました。

わからない時には先生や日本語母語話者に聞いて、確かめてほしいと思います。よく読んで、練習をしていけば、短期間で日本語の発音の原理が理解できます。そして、中級・上級日本語学習へと進んでいってほしいと願っています。

2019年2月吉日

松下和幸 松下佐智子

编者的话

本书涉猎了语音学和音系学的一些基础知识，并利用这些知识解决了学习者在学习日语的过程中感到困惑的发音问题。本书不只面向初学者，也是中高级水平学习者必备的教材，笔者相信大家在学习的过程中一定会发现很多有趣的地方。

刚开始学习日语时，老师和日语母语者都会频繁地提醒我们要注意发音。掌握正确的发音对于初学者来说确实是一个难题。

同样，许多日语母语者学习中文时，也常被反复提醒要注意发音问题，久而久之就开始厌烦中文发音，最后甚至放弃了学习中文。中文里有很多日语中没有的音，这些音仅凭听是发不好的。例如，zhi、chi、shi、e，以及-n和-ng等，日本人想要发好这些音需要花费很大的功夫。如果没有人认真地指导，日本人很难克服这些发音困难。

但是，在汉语环境中长大的日语学习者完全不需要担心，因为日语中极少有特别难发音的。很多中国南方人在学习英语时，想必都会为[l]、[r]、[n]的发音而感到苦恼。对于南方人来说，日语的「ら行」和「な行」的发音会有些困难，但是，这也是很快能克服的。虽说除了「ら行」和「な行」以外并没有特别难的发音，但是有些音容易发错。本册教材中，将那些对中国人来说容易发错的音全部挑选出来，通过理论知识和图示的讲解，使学习者很快就能够理解和掌握这些发音。所以，大家对日语发音完全不必感到恐惧，只要按照本教材教授的方法不断地练习，就能够很快地矫正发音错误，做到发音纯正、标

准。

当我们已经能够正确地发音时，同时也要让自己的耳朵逐渐习惯听日语。动漫和日剧是不错的听力材料。例如「食べちゃった」这样的缩略语不会说也无妨，但是听不懂的话就会给我们带来困扰，因为动漫、日剧和电影中经常出现这样的缩略语。所以，为了能够听懂影视剧中的台词也必须要了解和掌握缩略语的用法。为此，笔者将常用的缩略语几乎都编入了本册教材中。

此外，日语中的连浊现象、元音的清化现象、平板化现象、促音化现象都是日语语音学习中不可或缺的重要内容，本教材对上述现象的发音规则做了详细的介绍。

希望大家在学习日语发音时，遇到不懂的问题，能够及时向老师和日语母语者请教。只要认真朗读和练习，很快就能理解日语发音的原理。在此衷心希望大家能够不断进步，顺利进入中级和高级阶段的日语学习。

本教材还得到了北京科技大学教材建设资金的资助，在此一并表达由衷的感谢。

2019年2月

松下和幸 松下佐智子

为您推荐作者其他作品：

日语会话教程

★《日语会话教程》是适用于大学本科日语专业的会话教材，涵盖初级和中高级阶段。本系列教材以主题划分单元，结构明晰，突出会话场景的临场感。以日语思维为导向，承上启下，引导学习者自主表达。以整体输入为根本，练习充实，建构自然输出的知识框架。以科学的语言学习理念指导教学，编排精当，活用模块式教学法。



教材特色

- 结构新颖，每课分为会话、单词、惯用表达、分主题练习、分角色扮演练习以及课后的趣味小栏目几个部分，太突出了学习者在会话中的主导地位，帮助其建立自主表达的信心和能力。
- 摒弃了外语学习中通过学习单词、语法然后组织会话的传统教学法。
- 主张在学习的最初阶段就整体输入会话片段，培养日语思维习惯，从而达到自然的整体输出的表达效果。

教材结构

日语会话教程基础篇1-2

日语会话教程1-2

目次

はじめに

一、発音の基礎 1 1

1. 五十音から 1
ご じゅうおん
2. 長音 4
ちようおん
3. 撥音 5
はつおん
4. 促音「っ」 7
そくおん
5. 拗音 8
ようおん
6. モーラ (mora) = 拍 9
はく
7. アクセント 12
8. 気になる二つの発音 14
 - (1) 助詞の「が」を鼻濁音 [ŋ] にしなくてもかまわない
じょし びだくおん
 - (2) 母音「アイウエオ」の発音を明確に
ぼいん

二、発音の基礎 2 17

1. 結合語は「丘型現象」のアクセント 17
けつごうご おかがたげんしょう
2. 正確に発音しなければならない清音と濁音 20
せいおん だくおん
3. 間違いやすい発音 23
まちが
 - (1) 「読んでください」の発音
よ

(2) ラ行とナ行の^{くべつ}区別

三、発音の基礎 3..... 29

1. /ん/のアシミレーションAssimilation (同化現象)^{どう か げんしやう} 29

- (1) </N/が[m]となるもの>
- (2) </N/が[n]となるもの>
- (3) </N/が軟口蓋鼻音[ŋ]となるもの>
- (4) </N/が軟口蓋鼻音[jŋ]となるもの>
- (5) </N/が軟口蓋鼻音[N]となるもの>

2. 促音「っ」の発音も「後音同化現象」 33

3. 縮約語^{しゆくやくご} Contracted form 34

- (1) 縮約形1 イの脱落 ([i] → ∅)

(2) 縮約形2

「Vて～」の場合 「Vとく」(←「Vておく」); 「Vちゃう」
(←「Vてしまう」)

(3) 縮約形3

拗音化 「そりゃ(あ)」(←「それは」); 「じゃ」(←「では」); 「なきゃ」(←「なければ」); 「ちゃ」(←「ては」)

(4) 縮約形4

「って」(←「-と」); 「って(いう)」(←「-という」)

(5) 縮約形5

条件節「-ば」の縮約形 「-けりゃ」(←「ければ」)

(6) 縮約形6

/ん/になるもの(←「の」「ら」「る」)

(7) 縮約形7

「じゃん」(←「じゃない(ㄨ) (ㄗ)」); 「ん(=ぬ)」(←「ない」)

◇ いろは歌

四、動詞の後につく「て形」と「た形」…………… 43

1. テ形の「て」と「で」は前の発音によって決まる…………… 43
2. タ形の「た」と「だ」も前の発音が無声音か有声音かで決まる…………… 46

五、日本語における見逃せない現象…………… 49

1. 連濁…………… 49
2. 母音の無声化現象…………… 51
3. 平板化現象…………… 54
4. 促音化現象…………… 55

六、日本語の散策…………… 57

1. 女性語と男性語…………… 57
2. 2拍を繰り返す擬態語・擬声語…………… 58
3. 電話「もしもし」…………… 59
4. 語呂合わせが楽しめれば…………… 59
5. よく知られている早口言葉…………… 59
6. 相槌…………… 60

七、日本語の朗読…………… 63

1. 朗読のポイント…………… 63
『一握の砂』 石川啄木
2. 朗読の練習…………… 65
『銀の匙』 中勘助
『檸檬』 梶井基次郎
3. 朗読の練習用のテキスト…………… 66
「竹」 萩原朔太郎

「レモン^{あい か}哀歌^{たかむらこう た ろう}」 高村光太郎
 「雨^{あめ}にもまけず^{みやざわけん じ}」 宮沢賢治
 『吾輩^{わがはい}は猫^{ねこ}である』 夏目漱石^{なつめ そうせき}
 『最後^{さいご}の一句^{いつく}』 森鷗外^{もりおうがい}
 『破戒^{は かい}』 島崎藤村^{しまざきとうそん}
 『羅生門^{ら しょうもん}』 芥川龍之介^{あくたがわりゆう の すけ}
 『野菊^{の ぎく}の墓^{はか}』 伊藤左千夫^{いとう さ ち お}
 『二十四^{に じゅう し}の瞳^{ひとみ}』 壺井栄^{つぼ い さかえ}
 『蟹工船^{かにこうせん}』 小林多喜二^{こばやし た き じ}
 『春琴抄^{しゅんきんしょう}』 谷崎潤一郎^{たにざきじゆんいちろう}
 『人間失格^{にんげんしつかく}』 太宰治^{だ ざいおさむ}
 『赤ひげ診療譚^{しんりょうたん}』 山本周五郎^{やまもとしゅう ご ろう}

参考文献..... 77

七、索引..... 81

一、発音の基礎 1

外国語を学ぶ時、発音から入るのが常道です。しかし、上手に発音が出来ないと、嫌になるのが発音です。

英語のlやr、bとvの発音が日本語母語話者にとって苦手である、ということはよく知られています。中国語の捲舌音「zhi」「chi」「shi」も耳で聞いただけで、発音できるようになることなどは神業^{かみわざ}であると言えます。

それに対し、日本語の発音はとても易しい言語に属しています。母音(ぼいん)がわずか5つであること、子音(しいん)にも発音の難しいものがほとんどないと言えます。スペイン人にとっては日本語には発音の難しい「z」があります。フランス人にとって、日本語の「h」は難しいでしょう。その点だけが少し難しいと思われます。中国人にとっては、清音(せいおん)・濁音(だくおん)が難しいと思われます。しかし、どれも、すぐに克服できると思います。

1. ^{ごじゅうおん}五十音から

まず五十音図から見ていくことにします。発音の基礎はこの五十音で練習し、平仮名(ひらがな)を覚えてください。平仮名は、表

音文字（ひょうおんもじ）と言えます。平仮名を、読めて、発音ができて、書けるようになることが大切です。

五十音図〈平仮名と発音〉

/n/	/w/	/r/	/j/	/m/	/h/	/n/	/t/	/s/	/k/	子音 母音 ^①	
ん N	わ wa	ら ra	や ja	ま ma	は ha	な na	た ta	さ sa	か ka	あ a	/a/ あ段
	(ゐ) (i)	り ri	(い) (i)	み mi	ひ ci	に ni	ち tci	し ci	き ki	い i	/i/ い段
	(う) (u)	る ru	ゆ ju	む mu	ふ fu	ぬ nu	つ tsu	す su	く ku	う u	/u/ う段
	(ゑ) (e)	れ re	(え) (e)	め me	へ he	ね ne	て te	せ se	け ke	え e	/e/ え段
	を o	ろ ro	よ jo	も mo	ほ ho	の no	と to	そ so	こ ko	お o	/o/ お段
	 わ行	 ら行	 や行	 ま行	 は行	 な行	 た行	 さ行	 か行	 あ行	だん dan ぎょう gyoo

この五十音図の表は、発音するための記号を使っています。

ワ行は以前は「wa、wi、(wu)、we、wo」と発音されていましたが、戦後になってから、「ゐ」と「ゑ」の「ひらがな」が旧仮名遣いだ、という理由で使われなくなりました。実際に使われているのは「わ」と「を」だけです。発音は上の表に示した通り、それぞれ [wa] と [o] です。¹

平仮名のローマ字表記の表は「発音」の記号を示しています。ひらがなを「アルファベットで表記」する場合には、a, i, u, e, o, ka, ki, ku, ke, ko, sa, si/shi, su, se, so, ta, ti/chi, tu/tsu, te, to, na, ni, nu, ne, no, ha, hi, hu, he, ho, ma, mi, mu, me, mo, ya, yu, yo, ra,

1 「を」を [wo] と発音するのは方言（ほうげん）です。共通語では「を」は [o] と発音します。つまり、「あ行」の「お」と同じです。

ri, ru, re, ro, wa, woとします。si, ti, tuは「訓令式」で、shi, chi, tsuは「ヘボン式」の表記法です。

前頁の表は文法でも利用出来る重要な行（ぎょう）と段（だん）を示しています。正確に発音できるようになってください。「あかさたなはまやらわ」というようにア段、イ段、…オ段も発音の練習をしてください。

日本語は母音の数が「あ、い、う、え、お」（＝[a, i, u, e, o]）の五つです。英語や中国語より、母音はずっと少なく、子音も少ないと言えます。

練習

※なんども練習をしてください。※

- | | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 1. あいうえお | かきくけこ | さしすせそ | たちつてと |
| なにぬねの | はひふへほ | まみむめも | やいゆえよ |
| らりるれろ | わいうえを | ん | |
| 2. あかさたな | はまやらわ | いきしちに | ひみいりい |
| うくすつぬ | ふむゆるう | えけせてね | へめえれえ |
| おこそとの | ほもよろを | | |

濁音と半濁音

次に「濁音（が行・ざ行・だ行・ば行）」と「半濁音（ぱ行）」を示します。濁音は最初の「子音」が「有声音（ゆうせいおんvoiced sound）」なので喉に手を当てると喉のところが震えます。「じ」と「ぢ」は同じ発音です。「ず」と「づ」も同じ発音です。しかし、半濁音の「子音」は[p]音なので、無声音（むせいおんvoiceless sound）です。

濁音と半濁音

/p/ (半濁音)	/b/ (濁音)	/d/ (濁音)	/z/ (濁音)	/g/ (濁音)
ぱ pa	ば ba	だ da	ざ za	が ga
ぴ pi	び bi	ぢ ji	じ ji	ぎ gi
ぷ pu	ぶ bu	づ zu	ず zu	ぐ gu
ぺ pe	べ be	で de	ぜ ze	げ ge
ぽ po	ぼ bo	ど do	ぞ zo	ご go
ぱ行	ば行	だ行	ざ行	が行

ここまでは単音を学びました。ただし、この後に取り上げる項目は、長音（ちょうおん）、撥音（はつおん）、促音（そくおん）、拗音（ようおん）です。気をつけて発音してください。

2. 長音

日本語で長音になる発音のしかたは次の通りです。音の長さは2拍（2モーラ）です。

(1)母音が重なる場合	aa⇒ā/aa [a:] ii⇒ī/ii [i:] uu⇒ū/uu [u:] ee⇒ē/ee [e:] oo⇒ō/oo [o:]	おか <u>あ</u> さん [oka: san] (母) おに <u>い</u> さん [oni: san] (兄) <u>くう</u> き [ku: ki] (空気) お <u>ねえ</u> さん [one: san] (お姉さん) <u>こお</u> り [ko: ri] (氷)
(2)「う」がつく場合	iu⇒yū/yuu [ju:] ou⇒ō/oo [o:]	〇〇と <u>言</u> う [ju:] <u>おう</u> じ [o: ji] (王子) <u>こう</u> じ [ko: ji] (工事)
(3)[-e]に「い」が続く場合	ei⇒ē/ee [e:]	<u>てい</u> ねい [te: ne:] (丁寧) <u>へい</u> わ [he: wa] (平和)

練習

※次の単語を発音してみましょう。※

1. おばあさん [oba: san]
2. おじいさん [oji: san]
3. ゆうき (勇氣) [ju: ki]
4. おねえさん (お姉さん) [one: san]
5. とおる (通る) [to: ru]
6. こうこう (高校) [ko: ko:]
7. へいや (平野) [he: ya]
8. えいが (映画) [e: ga]
9. せんせい (先生) [sense:]
10. ひこうき (飛行機) [çiko: ki]

3. はつおん撥音

日本語の /ん/ の発音は、後ろに来る音で決まります。主に三種類あります。この発音のことを撥音と言います。

(1) [m]:「ん」の後に [p, b, m] が来たとき [m] になります。

さんぽ (散歩) [sampo]

たんぼ (田んぼ) [tambo]

(2) [n]:「ん」の後に [t, d, ts, (dz), tʃ, (dʒ), n, ɾ] が来たとき、[n] になります。

はんたい (反対) [hantai]

げんだい (現代) [gendai]

はんつき (半月) [hantsuki]